

メッセージアウトライン

週課	第三年 第一〇課 第一週
単元	分裂王国時代
テーマ	神様への一途な愛
タイトル	何が一番
テキスト	I列王記11:1-13
参照箇所	
暗唱聖句	マタイ6:33 or 出エジプト記20:3


導入	ある人が誕生日に最新のゲーム機を買ってもらいました。とてもうれしくて頭の中はいつもゲームのことばかり。ご飯の時も、学校にいる時も頭の中はいつもゲームのことを考えていました。そして、友達と遊びに行く大切な約束をすっかり忘れてしまったのです！お友達はカンカンに怒ってしまいました。本当に大切なことを一番に怒らないと後で大変なことになりかねませんね。あなたが今一番大切にしているものは何ですか？
I	<p>ソロモン王は異教の国々の女性たちを愛しました</p> <p>A. ソロモン王は外国からたくさんのお妃を迎えました</p> <p>B. お妃たちはそれぞれ自分たちの国の偶像を拝んでいました</p> <p>C. お妃たちはソロモン王の心を神様から偶像へと引き離してしまいました</p>
II	<p>ソロモン王の心は神様から離れてしまいました</p> <p>A. ソロモン王は本当の神様ではない偶像に従うようになりました</p> <p>B. ソロモン王は偶像を拝む場所を造りました</p> <p>C. ソロモン王は父ダビデのように神様に従い通しませんでした</p>
III	<p>怒った神様はイスラエルの国を二つに引き裂くと言われました</p> <p>A. 神様はソロモン王に怒りを発せられました</p> <p>B. 神様は王国を引き裂いて家来(ヤラベアム)に与えると言われました</p> <p>C. 神様はダビデに免じて一部族だけソロモン王の子ども(レハベアム)に与えると言われました</p>
結論	神様は私たちが何よりも神様を愛することを願っておられます
適用	ソロモン王は初めお父さんのダビデと同じように神様を愛して大切にしましたが、いつのまにか神様よりも女の人を大切にするようになってしまいました。その結果、ソロモン王の心は神様から遠く離れてしまい、本当に大切なものがわからなくなってしまったのです。そして王国は分裂して北イエスラエル王国と南ユダ王国に分かれてしまうことになりました。あなたは今何を一番大切に生きていますか？神様よりも大切にしていることはありませんか？毎日、一番自分の時間をかけているものは何か考えてみましょう。
備考	





メッセージアウトライン

週課	第三年 第一〇課 第二週
単元	分裂王国時代
テーマ	唯一の神様に従う
タイトル	本当の神様
テキスト	I列王記16:29-17:1、18章
参照箇所	
暗唱聖句	I列王記18:15 or 申命記6:4


導入	あなたは誰か別の間に間違えられたことがありますか？あなたではない別の人があなたの名前と呼ばれていたらどんな気持ちがするでしょうか。ソロモン王様の後、イスラエルは神様のおことばどおりに2つに分裂してしまいました。一つはソロモン王の王子レハベアムが治める南ユダ王国。もう一つはソロモン王様の家来であったヤラベアムが治める北イスラエル王国です。北イスラエル王国ではただの一人も本当の神様に従う王様がなくなってしまいました。みんな別の偽物の神様(偶像)を拝むようになってしまったのです。
----	---

I	<p>神様は偽物の神様を拜んでいるアハブ王に預言者エリヤを遣わされました</p> <p>A. アハブ王は異邦人の奥さんイゼベルと共に偽物の神様バアルとアシェラを拜んでいました</p> <p>B. 神様はアハブ王に預言者エリヤを遣わされました</p> <p>C. エリヤは「この2, 3年の間雨が降らなくなる」と神様のさばきを預言しました</p>	
---	---	--

II	<p>エリヤはカルメル山で偽物の神様バアルの預言者たちと対決しました</p> <p>A. エリヤは干ばつが続いた3年目に再びアハブ王の前に出ました</p> <p>B. エリヤはただ一人カルメル山で偽物のバアルの預言者たち450人と対決しました</p> <p>C. 人々はエリヤの祈りに応えて天から火を降らせられた神様を信じました</p>	
----	---	---

III	<p>エリヤが祈ると神様は大雨を降らせてくださいました</p> <p>A. エリヤはカルメル山の頂上に登り神様に祈りました</p> <p>B. エリヤは若者に「七度繰り返して海の方を見てくるように」と命じました</p> <p>C. 七度めに海の彼方に手ほどの雲が現れると大雨が降ってきました</p>	
-----	--	---

結論	本当の神様はただ一人です	
----	--------------	--

適用	神様はイスラエルを愛しておられ、アハブ王を愛しておられ預言者エリヤをお遣わしになられました。しかし、アハブ王は本当の神様ではなく、偽物の神様に従ってしまいました。あなたが従っているものは本当の神様ですか？それとも違うものでしょうか？本当の神様は力強い神様です。エリヤはバアルの預言者450人に対して一人で立ち向かいました。神様が共にいてくださって味方になってくださったので勝利することができたのです。あなたもエリヤと同じような状況に置かれていることはありませんか？困難な状況は神様を体験するチャンスでもあるのです。聖書のみことばを握って一緒にお祈りしませんか？	
----	--	---

備考		
----	--	--

メッセージアウトライン

週課	第三年 第一〇課 第三週
単元	分裂王国時代
テーマ	神様は素直に従う者を祝福して下さる
タイトル	将軍と少女
テキスト	II列王記5:1-19
参照箇所	II列王記2章
暗唱聖句	ヤコブ4:10

導入	エリヤもやがて神様の元に帰る日が近づいていました。神様はエリヤの次に預言者の働きを引き継ぐ人を選んでおられました。それはエリシャです。今日は預言者エリシャの時にあったお話をしましょう。
I	<p>ナアマン将軍は重い病気で苦しんでいました</p> <p>A. アラムの将軍ナアマン将軍は重い病気で苦しんでいました</p> <p>B. ナアマン将軍に仕えていた少女は預言者エリシャが病気を治すことができると伝えました</p> <p>C. ナアマン将軍はエリシャに会いに出かけました</p>
II	<p>エリシャはナアマン将軍にヨルダン川で7回体を洗うように命じました</p> <p>A. エリシャは召使を遣わしてナアマン将軍にヨルダン川で7回体を洗うようにと言いました</p> <p>B. ナアマン将軍はエリシャの対応に怒ってアラムに帰ろうとしました</p> <p>C. ナアマン将軍の従者たちはナアマン将軍をなだめてエリシャに従うように勧めました</p>
III	<p>エリシャに従ったナアマン将軍は病気が完全に治りました</p> <p>A. ナアマン将軍はエリシャが言うとおりの7回ヨルダン川で体を洗いました</p> <p>B. ナアマン将軍の重い病気は完全に治ってしまいました</p> <p>C. ナアマン将軍はまことの神様を信じ喜んで帰って行きました</p>
結論	神様は素直に従う者を喜んで祝福して下さいます
適用	<p>1. あなたが交番で道を聞いたとしましょう。もしあなたがお巡りさんの言うことを信頼して素直に言われた道を行けば目的地に着くことができます。でも、もしあなたがお巡りさんの言葉を信じないで自分の思う道を進んで行ったらどうなるでしょう。神様も私たちが素直に神様の言葉に従うことを喜ばれるお方です。あなたは神様の前に素直な心でしょうか？頑固になっていることはありませんか？</p> <p>2. 神様は一人の小さな少女を通してナアマン将軍の病気がいやされ神様を信じるために用いられました。神様はどんな小さな者をも用いて下さるのです。あなたも神様に従っていく時用いていただくことができます。</p>
備考	



メッセージアウトライン

週課	第三年 第一〇課 第四週
単元	分裂王国時代
テーマ	人ではなく主に信頼する
タイトル	ヒゼキヤ王
テキスト	II列王記18章、19章、II歴代誌29章-32章
参照箇所	イザヤ36章、37章
暗唱聖句	詩篇118:8

導入	今まで北イスラエル王国の様子を見てきましたが、今日は南ユダ王国のお話をしましょう。南ユダ王国も、多くの王様が神様に従わず好き勝手に悪いことをしていました。しかし、何人かは真剣に神様を信じて従う王様もいたのです。今日はその中の一人ヒゼキヤ王をとりあげます。
I	<p>ヒゼキヤ王を通してユダの人々の信仰が回復させられました</p> <p>A. ヒゼキヤ王は壊れていた神様の宮を修理して過ぎ越しの祭りを回復させました</p> <p>B. ヒゼキヤ王とユダの人々は喜んで神様を礼拝しました</p> <p>C. ヒゼキヤ王は偶像とその祭壇を取り除きました</p>
II	<p>アッシリヤ王国が南ユダ王国に攻めてきました</p> <p>A. アッシリヤ王国という大きな国がありました。</p> <p>B. ヒゼキヤ王は助けを求めてエジプトに頼ろうとしました</p> <p>C. アッシリヤの将軍ラブ・シャケはヒゼキヤ王とイスラエルの神様をばかにしました</p>
III	<p>神様はヒゼキヤ王の祈りに応えて大勝利を与えて下さいました</p> <p>A. ヒゼキヤはへりくだって神様に助けを求めて祈りました</p> <p>B. 神様は預言者イザヤを通して必ず助けると約束して下さいました</p> <p>C. 神様は主の使いを遣わして一晩のうちにアッシリヤの大軍を打ち倒されました</p>
結論	神様はご自身に信頼する者を助け守られるお方です
適用	あなたは絶体絶命の大ピンチになったことがありますか？ 私たちは助けが必要な時、すぐに目に映るものに助けを求めてしまうかもしれません。しかし、ヒゼキヤ王が大ピンチになった時、神様は人ではなく私を信頼するようにと導かれたのです。人間の力、人間の考えには限界があります。しかし、神様は無限のお方です。神様にはできないことは何もないのです。私たちもヒゼキヤ王にならって何よりもまず神様に信頼して、神様の助けを求めましょう。あなたが今助けを必要としていることは何ですか？
備考	

